

学んだことは積極的に活用 どんな状況にも対応できる農業経営を目指したい

輝くみらい人

田舎館基幹支店管内
菊地 恵太 さん (37歳)

きくち

けいた

作作品目：ミニトマト、りんご

○農業を始めた経緯

就農する前は一般の企業に勤めていましたが、家の農作業の手伝いをした時に楽しいと感じ、やってみようという思いが強くなったことから就農することを決めました。

○就農当初について

当初は栽培についてわからないことが多く、自分で調べたり、先輩方のアドバイスを聞き、常に勉強する日々を送っていました。有機肥料を活用した栽培など、学んだことは積極的に取り入れるようにしています。

○農業をしていてうれしかったこと

一生懸命手をかけ、品質の良い作物を収穫できた時や、自分の管理方法が正しかった時は、もっと頑張ろうと思えます。また、農作物を食べた子どもたちがおいしいと喜んでくれると、とてもうれしいです。

○将来の夢や今後の目標

気象や農業情勢の変化が著しい中、どんな状況にも対応できるような体制作りに努めたいと考えています。また、品質の良い農作物を安定して栽培し、収量を確保できる農業経営をしたいです。